

行政事業レビューシート (外務省)						
案件名	日豪若手政治家交流プログラム		案件開始年度	平成3年度	作成責任者	
担当部局	アジア大洋州局		担当課室	大洋州課	課長 市川 恵一	
会計区分	一般会計		上位政策	アジア大洋州地域外交に必要な経費		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項 外務省組織令第42条		関係する計画、通知等	平成3年開催の第11回日豪閣僚委員会において実施が合意されたもの。		
案件の目的 (目指す姿を簡潔に。 3行程度以内)	豪州の若手政治家を日本に招待し、日豪の政治指導者間の人的交流促進を推進すると共に、対日理解を促進し、日豪間の相互理解を深め、日豪関係の安定的発展、強化を目指すもの。					
案件概要 (5行程度以内。別添可)	毎年5～7名程度の豪州若手政治家を1週間程度の日程で、日本に招待するプログラムで、訪問団の旅費及び滞在費を負担する。豪州からの訪問団は超党派の連邦議会議員及び州議会議員、議会交流評議会事務局からなり、訪日中は首都圏及び地方を訪問し、政界、財界、学界等幅広く有識者との意見交換を行い、日本への理解を深めるとともに、議員間の交流を実施するもの。					
実施状況	平成3年の第1回以降21年度まで19回実施し、延べ149人が訪日。最近(21年度)では、2010年2月28日から3月6日まで7人(連邦議員3人、州議員3人、事務局1人)が訪日。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(当初)	9	9	9	8	
	予算額(補正後)	9	9	9	-	
	執行額	9	8	8		
	執行率	100%	88%	88%		
	費用総額(執行ベース)	9	8	8		
自己点検	支出先・使途の把握水準・状況	本件の支出に際しては、契約期間満了後に業務委嘱先より送付される業務完了報告書、請求書また請求額を証明するに足る客観的資料(領収書等)を検査の上、契約内容の通り履行されたか、請求額に誤りがないか確認した後、支払いを行っている。				
	見直しの余地	豪州からの訪日議員団の受け入れ業務は第1回より日本国際交流センターが委託してきたが、19年度より企画競争を実施している。今後企画競争への応募企業を増やし、より競争性を高めたい。				
予算監視の所見・効率化						
補記						

外務省大洋州課
8百万円



【企画競争】
A. (財)日本国際交流センター
8百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」においてブ
ロックごとに最大の金額が支
出されている者について記載
する。使途と費目の双方で実
情が分かるように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
交通費	国際航空賃、国内交通費	4			
滞在費	宿泊費・食費	1			
会議費	会場費、通訳費、資料作成	1			
人件費	運営・管理	2			
計		8	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0